

PLAYER's COMMENT



調子は決して悪くないと思っています。ボールタッチにも問題はありません。ただ、もっとゴールに近づけるようなプレーがしたいです。実際、シュートも撃てていない。いいときはもっとシュートチャンスをつくっているし、相手に対して脅威を与えるプレーを見せたいです。さらにいえば、もっと仕掛けないといけない。もちろん試合展開によっては仕掛けることだけがいいとは限りませんが、そこは意識を強くもってやっていきたいです。

#10 森島 司



仙台戦で決定機を外したときは2日くらい悩んでいましたが、乗り越えるためにはハードワークしかないと感じていました。だからこそ札幌戦のゴールはうれしいし、続けていきたいです。

#9 ドウglas・ヴィエイラ



簡単でないことが続いていましたが、それでもやってこれたのは多くの方々の助けがあったからこそ。サポーターの皆さんの応援も届いています。しっかりと取り組みたいです。

#14 エセキエウ



守備についてはまだまだ、細かなところの整理が必要だと思っています。実際の試合でピンチが山ほどあるわけではありませんが、1本の決定機で失点しているケースが多い。まずはみんなで身体を張って守備をやり抜き、失点しないように全員でやっていきたいと思えます。攻守の切り替えの局面も含めて、まずは全員で意識を統一しながらやっていくこと。そのために、みんなでコミュニケーションをとることが大切だと思っています。

#19 佐々木 翔



常にゴールに関わる仕事をやっていきたいです。どんなときでも足を止めずに続けることがチャンスをつくる要因だし、それはここまですつとやってきたこと。これからも続けていきます。

#18 柏 好文



試合に出れば得点もアシストも狙いたいし、自分のプレーで打開したい。どんなポジションでもプレーできるのが自分のセールスポイント。まずは走ることからやっていきたいです。

#26 土肥航大

HEAD COACH COMMENT

目指すべき方向は間違っていない

サポーターの皆さん、こんばんは。いつも熱い応援でサンフレッチェ広島を支えてくださり、ありがとうございます。ここ数試合、内容と結果が伴わない試合が続いていました。なんとかその状況を打破したい。そういう強い思いで選手たちとも会話をかわし、想いを共有しました。目指しているものが間違っていないと確信を持ちたかったので、その結果として、札幌戦に勝利できたのはよかった。非常に大きな意味を持つ試合だったと思います。サポーターの皆さんにいいご報告ができ、本当にうれしいです。

もちろん、課題もあります。我々にはパスを出せる武器を持つボランチがいるので、彼らにもっとボールを預けられる状況をつくりたい。ただ、札幌戦では全員で声を掛け合い、チームとしての組織を崩さず、運動した守備と攻撃をやり続けることができました。中央の守備を崩される試合が続いていましたが、札幌戦では危険なシーンもあったものの、中を固めたところをやられた認識はありません。しっかりと続け、修正すべき点を修正し、強敵・清水に挑みたいと思います。

今、生きかたを、問われているのだと思う。

美しく走る。
Be a driver.

写真は2017年東京モーターショーで発表したコンセプトカーです。

CHECK!

森崎浩司アンバサダーの

キーマン 分析

TODAY's KEYMAN

茶島雄介 選手 ▶▶ チャンスを作り出すプレーに期待

前節・札幌戦では、チームとしての共通認識をしっかりと持っていたことが勝利につながったように思います。ブロックを作って我慢しながら失点0で抑え、ボールを奪ってから早く攻撃を仕掛けるなど、チームの狙いを結果に結びつけることができました。途中出場した選手も役割を果たすことができ、自信につながったはず。今日の試合では、札幌戦でも得点に絡んだ茶島雄介選手に注目しています。茶島選手は攻守において、きっちりと仕事ができる選手。切り替えの速さやスペースに飛び出す動きで、今日も多くのチャンスを作り出してくれるはず。左サイドの柏好文選手とともに、チームの武器となる活躍に期待しています。札幌戦の勝利をより価値あるものとするためにも、今日もしっかりと内容と結果を伴わせていきたいところ。切り替えの速さやハードワークを継続しつつ、攻撃時にボールを握っているなかで崩すパターンが出てくれば、相手にとってさらに脅威となります。ホームで連勝を飾り、勢いにのってもらいたいです。

YASUTAKA's COLUMN

吉田安孝の 熱紫戦

POINT

相手に走り勝つサッカー

第10節から第13節まで、2分2敗と勝ち星に見放され、夏場の連戦に苦しんだサンフレッチェ広島。しかし、前節は札幌戦に2-0で勝ち、5試合ぶりの白星を手にして、広島に帰ってきました。勝ち切れなかった4試合を振り返ってみると、シュートを決めきれず、ゴールを守り切れず、攻守両面における最後の局面での粘りを欠いていたことが、一番の敗因といえるでしょう。しかし、その根本原因となっているのは、「運動量」ではないかと思うのです。事実、この4試合すべてにおいて、チーム合計走行距離は、相手を大きく下回っていました。一方、勝利した前節の試合は、ほぼ互角の走行距離を記録しており、疲れの出る後半戦も運動量を落とさなかったことが、2ゴールにつながったのだと考えられます。「勝負は時の運」といいますが、運は動いた人に届くもの。運は、じっとしていても手に入りません。「運」は「運ぶ」と書くように、運をよくするためには、自分が動いて運を運ばなければいけません。サンフレッチェ広島の目指すサッカーとは、豊富な運動量を武器とした、攻撃的なパスサッカー、いわゆる「ムービング・フットボール」です。ならば、まずは、走力で相手に競り勝ち、より多くの汗をかかなければなりません。その先に、きっと勝利が見えてくるはず。汗をかいただけ付加価値があると信じ、紫の戦士たちが、ピッチに足を踏み入れます。

YASUTAKA YOSHIDA
サッカー解説者

元サンフレッチェ広島DF。現役時代はハードな守備が得意で、94年の優勝も経験している。現在は広島テレビ「進め！スポーツ元氣丸」の解説者などで活躍中。

サンフレッチェ広島をライブで観るならDAZN

加入はコチラ

月額 1,750 円 (税抜)
1ヶ月無料お試し

サンフレッチェカードでチームを応援!!

いつものお買い物でサンフレッチェ広島に力を届けよう!

カードご利用金額の0.3%が「チーム強化費」に還元されます!

豪華オリジナル特典で限定グッズをゲット!!
●期間中のご入会やご利用の方に抽選で、選手サイン入りグッズ等をプレゼント!

※プレゼント内容、対象期間、ご利用金額やオリジナルグッズは、シーズンごとに変える可能性があります。詳しくはURLもしくはQRコードよりご確認ください。

サンフレッチェカードの詳細および入会は 公式HP URL <http://www.sanfrecce.co.jp/oricocard/>

年会費初年度無料
カードショッピングご利用が年間1回以上で次年度の年会費無料
※次年度以降カード年会費1,375円(税込)

Orico Card